

世界主要都市の温室効果ガス削減目標及び再エネ目標について

1 温室効果ガス削減目標

都市・州名	基準年	目標年			
		2020年	2025年	2030年	2050年
東京	2000年	△25%		△30%	
	(1990年換算)	-		△24%	
	(2005年換算)	-		△33%	
パリ	2004年	△25%		域内 △50% 領域 △40%	域内 △100% 領域 △80% (残り20%オフセット)
ロンドン	1990年		△60%		△100%
サンフランシスコ	1990年		△40%		△80%
ニューヨーク	2005年			△40%	△80%
バンクーバー	2007年	△33%			
シドニー	2006年			△70%	
ニューヨーク州	1990年			△40%	
カリフォルニア州	1990年			△40%	

2 再エネ目標

都市・州名	目標の定義	目標年			
		2020年	2024~25年	2030年	2050年
東京	再エネ電力の利用割合	15%	20% (2024年)	30%	
パリ	再エネの利用割合	25%		45%	100%
ロンドン	数値目標なし				
サンフランシスコ	再エネの占める割合			家庭：100% (電力) 商業施設：80% 公共交通（バス、BRT）：100%	
ニューヨーク	市有施設への再エネ電力供給割合		100%		
バンクーバー	再エネの利用割合				100%
シドニー	再エネ電力の利用割合			30%	
ニューヨーク州	再エネ電力の供給割合			50%	
カリフォルニア州	再エネ電力の供給割合			50%	

(注) 各都市資料を基に東京都作成